

**看護部理念**：急性期医療の看護に必要な知識・技術・態度を習得し、信頼性の高い看護を追求する。

**教育指針**：1. 急性期医療に対応できる知識と技術を養う  
2. 人を人として尊重できる心を育てる

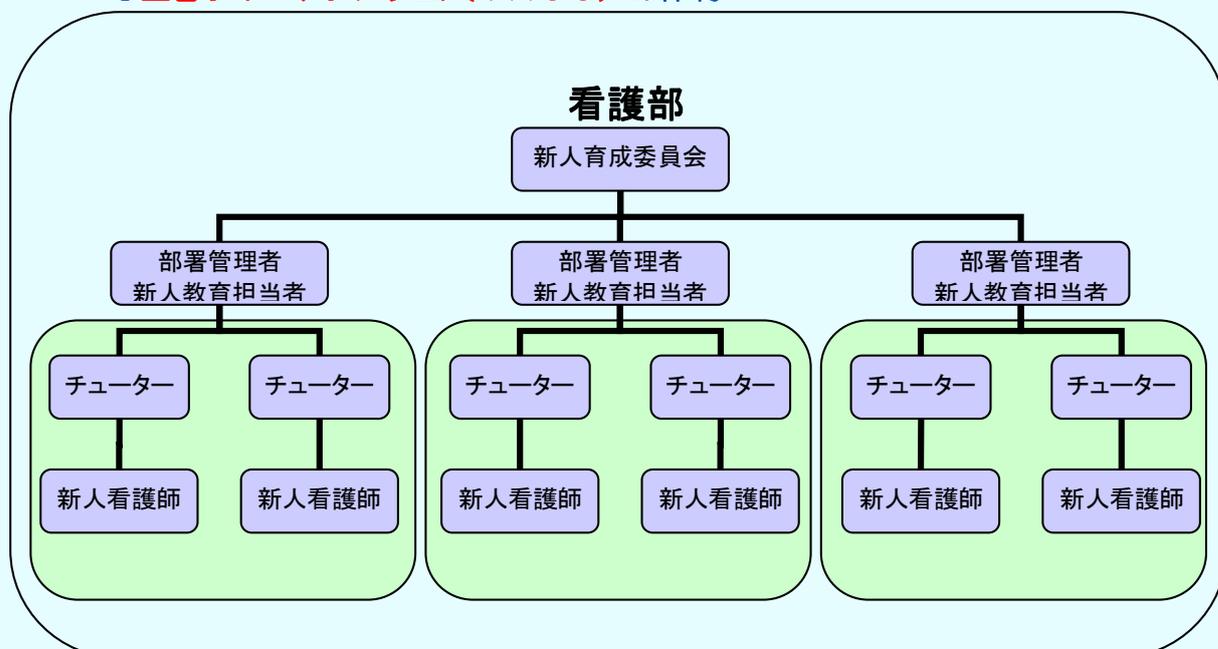
## 新人教育システム (TNSS)

○年間新人看護職研修計画にもとづいた育成

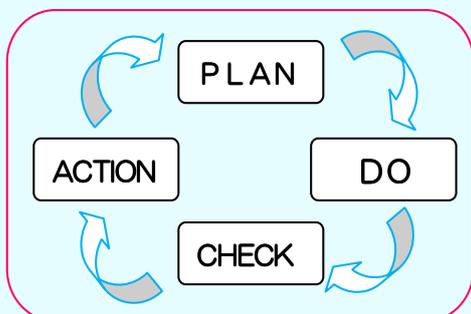
○現任教育目標 (クリニカルラダー) - 新人 -

		I 新人
	看護師像	☆基本的看護ケアができる ☆メンバーとしての役割ができる メンバー=所属する部署の目的を達成するためのスタッフ ☆自己で解決できない問題に対して支援を求めることができる ☆患者・家族に対して思いやりの心を持ち共感できる ☆自己を高めようとする姿勢がもてる
看護実践	看護技術	1.看護に必要な基本的知識・技術を身につける 2.基本的な看護技術が安全で正確に行なえる 3.指示された業務を遂行できる 4.BLS(一次救命処置)の習得
	看護過程の展開	1.指導のもとに看護計画を立案できる
	教育	1.病棟勉強会・院内での研修会に参加する 2.プリセプターシップを理解しプリセプティーターとしての課題を達成できる
	研究	1.ケーススタディーを実施できる 2.看護における問題解決の方法として研究に関心を持ち、行なってみようという意識がもてる
管理	目標管理	1.病院の理念・看護部の理念が理解できる 2.各部署の看護方式が理解できる 3.業務チェックリストを活用した自己評価が実施できる 4.自分の行動に疑問点を見出すことができる
	リーダーシップ	1.メンバーシップを理解しメンバーとしての役割を理解できる
	トネリジメクマ	1.報告・連絡・相談ができる 2.災害時の対応ができる 3.褥瘡対策が理解できる 4.感染対策が理解できる
	接遇・倫理	1.社会人としてのマナーを身につけることができる 2.患者・家族に対して思いやりの心を持つことができる 3.倫理綱領を理解できる

○土谷サポートシステム (TNSS) の体制



# 土谷ナースサポートシステム (TNS S) 年間計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
<b>OJT</b>	<p>職場に慣れる</p> <p>マニュアルに沿って遂行できる</p> <p>ミスをなくす</p> <p>安全・確実に仕事ができる</p> <p>個別に応じ専門職として 自己で判断して実施</p> <p>判断できる</p> 													
<b>研修</b>	<p>入職時研修 (約1ヶ月間)</p> <p>入職時オリエンテーション</p> <p>夜勤見学研修</p> <p>TNS S 研修Ⅰ (3ヶ月研修)</p> <p>リラクゼーション研修</p> <p>褥瘡対策研修</p> <p>TNS S 研修Ⅱ (6ヶ月研修)</p> <p>安全対策研修</p> <p>ケーススタディ説明</p> <p>看護倫理・人工呼吸器</p> <p>TNS S 研修Ⅲ (1年の振り返り)</p> <p>ケーススタディ発表会</p>													
<b>業務計画</b>	<p>部署配属</p> <p>特殊部門見学</p> <p>領域別見学</p> <p>日勤複数人受持ち</p> <p>夜勤導入</p>													
<b>業務評価</b>	<p>評価Ⅰ (夜勤前)</p> <p>評価Ⅱ</p> <p>評価Ⅲ</p>													
<b>サポート計画</b>	<p>チューター選出</p> <p>チューター研修Ⅰ</p> <p>部署研修年間計画揭示</p> <p>ペアリング決定</p> <p>チューター研修Ⅱ</p> <p>チューター研修Ⅲ</p>													